

2018年1月31日

## **「運用商品のご提供に関する基本方針」の公表について**

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 山口裕之）は、2016年3月に公表した「お客さま第一宣言」に基づき、当社が提供する運用商品に関する基本的な考え方をまとめました。

当社は、「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」を目指す企業像として掲げており、当該基本方針に沿い、今後とも、真にお客さま視点にたった商品・サービスの実現に努めて参ります。

---

### **運用商品のご提供に関する基本方針**

---

#### **<高い品質>**

～お客さまの中長期的な資産形成に資する商品を提供します。

- ・当社のスキル・ノウハウを生かしたアクティブ運用により、高い付加価値を生み出します。
- ・世界中から高品質で、特徴のあるプロダクトを積極的に導入します。
- ・複雑な仕組みを避け、お客さまに分りやすい商品内容とします。
- ・商品開発においては、想定するお客さまの属性を特定します。

#### **<有益な情報>**

～お客さまに安心してファンドを保有していただくための有益な情報提供・資料作成を行います。

- ・運用内容や商品のリスク、運用状況等、お客さまにお伝えする情報の質を一層高めていきます。
- ・わかりやすい資料作りを継続し、ユニバーサルデザインの導入を目論見書以外にも拡げていきます。
- ・引き続き、目論見書の冒頭にお客さまに対するメッセージを記載していきます。

## <適切な運用報酬>

～お客さまへのサービスに見合った合理的な水準を設定するとともに、既存商品における運用報酬の引き下げを目指します。

- ・投資対象資産、投資対象地域、運用手法等を勘案し、合理的な運用報酬を設定します。
- ・市場環境の変化や運用成果の達成等を踏まえ、適宜運用報酬の見直しを行います。
- ・事業の効率化等を通じて、運用報酬の引き下げに努めます。

## <明確な分配方針>

～商品ごとの分配方針を明確にし、お客さまによって異なる分配ニーズに見合った商品を提供します。

- ・分配方針をファンドごとに3つ（下表①～③）に分類し、各ファンドがどの分類に該当するのかを明確にします。
- ・分配金額は、配当収入・利子収入や運用成果等を踏まえ、持続的かつ適正な水準とします。
- ・分配方針は目論見書にも分かりやすく記載していきます。
- ・分配の仕組みについて、より分かりやすくお伝えします。

### 分配方針

	ファンド分類	当社の考える分配方針に 合致するお客さまニーズ
①	決算期毎にインカム収入を中心に分配を行うことを目指すファンド	定期的に分配金を受け取りたい
②	決算期におけるファンドの運用成果をもとに、分配を行うことを目指すファンド	ファンドの運用成果に応じた分配金を受け取りたい
③	中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンド	分配金を受け取るよりも資産の成長を目指したい

(注) 投資信託の分配方針につきましては、下記ホームページをご参照ください。

<http://www.sjnk-am.co.jp/dat/distribute.pdf>